

<生活科学部>

2018年度卒業論文題目

服飾文化

1. 振袖のデザインの傾向と成人式に対する意識の変化
折戸 仁美
2. アパレル業の店舗デザインとビジュアル・マーチャン・ダイジング——ISSEY MIYAKE を事例として——
長谷川響子
3. 森本美由紀の描く憧れの女の子像とその魅力
酒井香奈子
4. 東京コレクションにおける今後の展望——川久保玲・コムデギャルソンの影響力——澤井 絵里
5. 映画「マリー・アントワネット」にみる衣装の特徴——色彩を中心に——
木田 芳佳
6. アイメイクの歴史と現在——雑誌『VoCE』の分析を中心に——
松岡 侑紀
7. ファストファッションにおけるコラボレーションの意義
村井ゆうき
8. 北欧ファブリックにおける「北欧らしさ」とは——マリメッコとカウニステから検証して——
玉井 美樹
9. 桂由美のウェディングドレスの特徴
細田 光里
10. 日本におけるバーバリーブランドの展開——タータン・チェックを中心に——
田中 千智
11. アパレルにおけるカスタマイズサービスの現状とその需要
松井 百々
12. スポーツブランドのファッション化
松本 萌
13. 女性ファッション雑誌の現状と展望——インターネット社会における紙媒体としての在り方——
相川明日香

被服学

1. 自分らしさを表現するウェディングドレス——愛の象徴・桔梗をモチーフとして——三木 望
2. ファストファッションとエシカルファッションの相違——これからのファッションのあり方を探る——
松長菜々子
3. 理想的な未来をさぐる——ひと・もの・自然のつながりを表現する服飾造形——
保澤 颯稀
4. ハンガリー刺繍の魅力を広める——色とモチー

- フを生かして楽しむ工夫——
吉田 茉穂
5. ファッションと建築の蜜月——空間に服を着せる試み——
井上 美季
6. 四季を映す衣服——かさね色目の現代への転用を図る——
柴田 美里
7. 子供服とジェンダー——積極的なユニセックスデザイン T シャツの提案——
島村 有輝
8. 和と洋の融合——『それいゆ』をアイデアソースとした衣服の提案——
俵 颯香
9. 虹のウェディングドレスの制作——追憶と希望をカラーージュする——
徳原 綾香
10. 農業をデザインで活性化する——農作業用衣服の提案——
高坂 優
11. 思い出の花を纏う——乾燥花材の装飾を施した衣服の提案——
岡本菜々美
12. 糸と糸を繋ぐレースの魅力——透ける美しさを表現したウェディングドレスの制作——
小松 優子

住生活

1. LED 照明条件の違いが素肌と化粧肌の見えに与える影響
本村 奈穂
2. 布の種類や照明環境の違いが布の質感の評価に与える影響
出口 藍子
3. 景色を美しく見せる格子デザインに関する研究
中村 詩織
4. タイの伝統的住宅における食空間——気候特製、公室としての役割に着目して——安藤 佑佳
5. 光色変化時における色順応所要時間に関する研究——青黄方向及び赤緑方向の照明変化における検討——
宇野 愛実
6. 壁紙の模様が室内空間に与える影響——模様の色・大きさ・面積率に着目して——
中村 萌音
7. 台湾の老街の魅力——鉄窓花に着目して——
稲田 茜
8. 住まいの絵本から見る子どもの心の成長と空間
相川 春香
9. 照明光色が内装材の質感評価に与える影響

＜生活科学部卒業論文題目＞

- | | | | |
|---|-------|--|-------|
| | 宮田 早絵 | って | 高木 涼花 |
| 10. ブラウスの花柄の大きさと色彩が服装の印象に与える影響 | 今津果歩子 | 4. 母と娘の切れない関係——苦しむ娘の心理的自立—— | 沖村 美穂 |
| 11. 照明光変化時における色順応所要時間に関する研究——ipRGC作用量に基づく検討—— | 安部 智子 | 5. 音楽療法の有効性——QOLの向上を目指して—— | 西峰あかり |
| 12. 緑茶の色とフレーバーの香りが予想されるおいしさや印象に与える影響 | 片岡 由季 | 6. 内向型人間と外向型人間のコミュニケーション——相互関係から構築される共同体—— | 米山 玲央 |
| 13. 北欧デザインの壁紙が室内空間の印象に与える影響 | 前田真里奈 | 7. 楽観主義者は幸せなのか | 鈴木 花奈 |

児童文化

- | | | | |
|---|-------|---------------------------------------|-------|
| 1. サーカスの世界——日常と非日常のバランスをみる—— | 浅田菜々恵 | 9. 制限される表現からの解放——自分らしさの追求—— | 植月日向子 |
| 2. 変身によって得る「生きる強さ」——カワイイの鎧を纏う魔法少女たち—— | 綾 美穂里 | 10. いのちとの出会いが育む子どもの世界——くらしの中の死に着目して—— | 北 愛実 |
| 3. 「うさぎ」に宿されたイメージの真意——「ギャップ」の中で生きるということ—— | 比嘉 昌美 | 11. 美容整形——友人へのメッセージ—— | 平塚江里菜 |
| 4. 『ぐりとぐら』から始まる家庭科——共に食べ、共に生きる—— | 今井 咲月 | 12. 人が「共感」を求める理由とその意義 | 山本 香織 |
| 5. 豆から学ぶ「生き方」——小さな体に秘めた生き残る力—— | 榎本 沙也 | 13. ありのままの自分になる——不完全な自己愛を求めて—— | 高松 咲希 |

社会心理学

- | | |
|--|-------|
| 1. 飲み会場面における異性への接近に関する社会心理学的研究——ピアゴール効果の検討—— | 山田 万純 |
| 2. Cloningerの気質と性格の7次元モデルの検証——女子大学生を対象として—— | 吉岡 千鶴 |
| 3. 日常的劣等感が化粧リスク懸念および化粧後感情におよぼす影響 | 安見 萌 |
| 4. 限定商品に対する購買意欲に関する社会心理学的研究——知的好奇心と内発的・外発的動機づけとの関連 | 斉藤 桃花 |
| 5. 評価懸念と親密さリスク知覚が自己開示におよぼす影響 | 地場 理紗 |
| 6. 交際期間の長さが友だちの性格特徴認知におよぼす影響 | 森田 星 |
| 7. 笑いやユーモアが友だちとのつきあい方におよぼす影響——自己隠蔽傾向も含めて—— | 藤中 萌里 |

生命倫理学

- | | | | |
|--------------------------------------|-------|--|-------------|
| 1. 主観的時間の確立——ストレスからの脱却—— | 服部沙也子 | 8. 女子大学生における親準備性傾向が将来の虐待行使可能性におよぼす影響 | 氏原 愛深 |
| 2. インフォームド・コンセントの責任の所在——乱用される自己決定権—— | 播木 千夏 | 9. ひらかたパークに関する社会心理学的研究——アトラクションと背景音乐との関連を中心として—— | 石井 花苗・木下 春香 |
| 3. SNSにおける「つながり依存」への批判に抗 | | | |

10. 自分自身と友だちの性格特徴の認知が友だちに対する対人魅力におよぼす影響 坂下ひかり
11. 日常的な空想傾向が悪夢の苦痛度および夢体験に伴う感情におよぼす影響 堂野真理子

12. 観光地奈良県の現状と経済発展に向けての課題 清水 有理
13. 持続可能でより豊かに暮らしていくために——ひとと環境にやさしい交通手段 LRT に着目して—— 水谷紗希子
14. 宿泊施設としての空き家の活用と地域活性化 原田絵梨佳

家族福祉学

1. 大学生の抱く介護ロボットイメージ・コミュニケーションロボットイメージを探る 小椋 望未
2. 施設で暮らす高齢者と衣服——特別養護老人ホームで出会った人たちから学ぶ—— 岡田 桃花
3. 本学学生の少子高齢化・外国人労働者問題に対する意識調査——認識・理解度から施策のあり方を考える—— 中村 美穂
4. 少子高齢化における家族ケアのあり方——若者の介護意識に関する調査を踏まえて—— 杉山 りさ
5. 家庭科の授業で中学生が学びを高める福祉教育のあり方——アンケート調査を踏まえた考察—— 北村 晴菜

公衆衛生学

1. 無機元素量による産地と種類判別への応用——芽ひじきとはちみつについて—— 藤田 咲穂・石井 千裕・池田 来海
2. 高齢者向けサプリメント摂取によるミネラル過剰摂取の可能性 中西 晴美・新町 貴子
3. 食事中的ミネラル量の把握——秤量法と陰膳法の違い及び加工食と手作り食の違い—— 古家 由貴・菅野 美波
4. 食事中的ミネラル量の把握——ミネラル吸収促進・阻害因子の尿中排泄量への影響—— 川田 希・古和 栞奈・岡崎明香里

環境計画学

1. 国内木材現場の発展的モデル構築に向けた検討——オーストリア林業をモデルとして—— 橋本 葵
2. 山口県周南市における農家レストランを活用した地域活性化の可能性 堀川 朋恵
3. 継承された五山の送り火——伝統行事の継承要因の明確化—— 西田 果純
4. 病院給食に地場産農産物を活用する利点と課題点——学校給食と関連付けて—— 和田守美優
5. 精華町におけるまちづくり 久山 鈴果
6. 転換期を迎えた地域おこし協力隊の変容とその未来像——兵庫県三田市の活性化に向けて—— 田中 梨菜
7. 都市環境における街路樹としてのイチヨウの役割——なぜイチヨウが街路樹として好まれるか—— 中川明日香
8. 京都観光におけるインスタ映えの特徴分析 城戸優里奈
9. 高齢者の在宅医療の現状分析 中谷 優希
10. 高齢者を対象とした公民館事業のあり方——宇治鳳凰大学を事例として—— 内園 舞美
11. イノシシの獣害対策におけるジビエへの利活用とその普及可能性 関根ももこ

公衆栄養学

1. 高齢者サークルに対する健康づくり支援とその効果の検討 笹部 亜美・鈴木実可子・田中 園子
2. 大学生がサポートする小学校での食育活動の有効性 原田 珠奈・菱岡 鈴帆・長岡 楓子
3. iPhone 用健康管理アプリの改良、利用状況の把握及びその有用性の検討 小川 真由・脇坂 幸奈
4. 絵合わせカードやお便り等による園児及び保護者の食意識の変化について 中込 静夏・津山明香里

食品物性学

1. DMSO 糊化および尿素糊化された米澱粉分散液の粘度増大過程に対する非線形非一様速度解析 林 里穂・辻本 真紀
2. 酸分解された米澱粉の 75℃ 分散液における粘度増大過程 藤井 怜那・福本なつき
鬼丸 佳朋・山田 瑞貴
3. 複数回洗浄された NaOH 糊化処理米澱粉の Na 吸収量と糊化時間との関係 藤山日菜子・長谷川美緒
日吉 愛美・山本 菜央

＜生活科学部卒業論文題目＞

調 理 科 学

1. 和食における醤油のにおいが塩味に及ぼす影響
堀岡祐里奈・池幡万里奈・木川 悠衣
2. 「凍結含浸法」による嚥下調整食への展開が風味・嗜好特性に及ぼす影響
古賀 雅・真鍋 紗英
3. チキン・ブイヨンの材料として用いる野菜の減塩効果
大賀 里奈・次家 真紀
4. 原乳や殺菌法のちがいが牛乳の風味に及ぼす影響
後藤 花歩・田淵 萌・横井 望美

運 動 生 理 学

1. 服装の異なるウォーキングとスポーツウェアでのジョギングの運動強度および和菓子の提案
川居 瑞生・西村菜由子
大西 萌里・土山 栞
2. ヨガの実施とヨーグルトの摂取が一般女子学生の健康に及ぼす影響
棕本 真由・西本奈々子・野村 小雪
刀祢 遥・吉田沙世子

給食経営管理学

1. マーケティングプロセスを活用した定食のメニュー開発——女子中高食堂における検討——
有木沙耶加・石黒 愛理
浦 帆夏・湯川菜緒子
2. クックサーブ及びクックチル方式で調理した高齢者施設給食における品温管理と利用者食事満足度の比較
坂本 優美・田村 実祐・山崎 舞華
3. 従業員食堂における男性社員の主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の利用頻度と BMI の関連
足立 萌・林 真希・高田 悠花

臨床栄養管理学

1. 女子大学生における出生児体重と乳幼児期の発育が現在の体組成に及ぼす影響
車田 明美・山田 瑞希
2. 亜全胃温存膵頭十二指腸切除術を受けた胆管癌患者の栄養管理
渡辺 真依
3. パラ・パワーリフティングを行う障がい者アスリートに対する栄養指導の検討
延原奈々子・清水 里恵・山下優理子
4. 大腸外科術後のクリニカルパスに基づく栄養管

理の検討

篠原さくら

臨 床 栄 養 学

1. 鶏卵、牛乳、小麦を用いない食物アレルギー児のためのレシピ
近藤 未奈珠・牧野 由衣
松永 明日香・白重 優香
2. 鶏卵、牛乳、小麦アレルギー児のための献立作成
永井 美帆・瀧澤 詩依・安田 雪乃

栄 養 化 学

1. コレステロール添加高脂肪食投与ラットにおける耐糖能および脂質代謝に及ぼすパルススイートの影響
石川 怜奈・高松 理沙
2. 夜食として摂取した油脂の違いがラットの脂質代謝に及ぼす影響
小寺 舞・森岡百合香・大住 祐加
3. 朝食における食餌内容の違いがラットの生体内代謝に及ぼす影響
福前 紗和・岡本 絵里・多田季実花

調 理 学

1. 水の硬度成分がパスタの水分吸収に及ぼす影響
栗本 真衣・大泉 萌・牛山佳名子
2. 冷凍処理による食材の味と物性への影響について
羽瀨 綾夏・北野 遥・津岡 梅
3. 食事由来の水分摂取量の算出方法の検討
平川 莉帆・岩知道まりな
坂本真帆子・富田 英花

食 品 加 工 学

1. 最大抗酸化能（ヒドロキシラジカルを指標として）を発揮するデキストラン修飾鶏筋原線維タンパク質のランダムセントロイド最適化法を用いた調製条件の検索
赤木 文香・清谷 優花・末信 絃果
竹原明日香・畔野 郁香
2. ビスケットの冷却条件が複合菓子中のビスケット部分の白色化進行に与える影響
大神 佳世・藤堂 真奈・山口 珠央
3. サラダ及びチーズの同時摂取が牛井の食後血糖値に与える影響
木村 有希・山川夕美奈

食品微生物学

1. *Bifidobacterium bifidum* の増殖に及ぼす一番茶、二番茶熱湯抽出液の *in vitro* での影響
武波 優奈・田中 咲椿
田中 詩乃・芳村 千里
2. リンゴによる自家培養発酵種のマクロフローラ解析
平田 泰葉・久保 萌
佐藤夏名子・須田みさと
3. 黒酵母の β -グルカン生産におよぼす培地成分の影響
河合 杏奈・八乙女 和

生 化 学

1. 高脂肪食の摂取が成長期マウスにおける脂肪組織での脂質代謝関連遺伝子発現に及ぼす影響
松浦 佳奈

栄 養 生 理 学

1. 慢性腎不全モデルラットにおけるメカブの及ぼ

- す影響の検討 安藤 由規・緒方 翠
佐藤 真帆・村上 友香
2. 大学生アスリートにおける食意識と食行動の関連
藤井紗津季・星野 朝子
 3. 米作り体験と食育活動による小学5年生の食意識・食態度・食行動の変容に及ぼす影響の検討
泉田 森・伊丹 真由・橋本佳帆子

実 践 栄 養 学

1. 小学生の「調理経験」と「食事観」「自尊感情」「教科に対する関心」の因果関係モデルの再現性
岸田 友里・長束美紗希・岡本 梢
2. 家庭での調理を促す食育介入プログラムが児童に及ぼす影響
遠藤 彩夏・蒲生 友香・中尾美由加
3. 高齢者の摂食機能に適応した食事の客観的指標と調理法の検討
阿部 杏佳・石井 真帆
三原 彩・中村 優菜